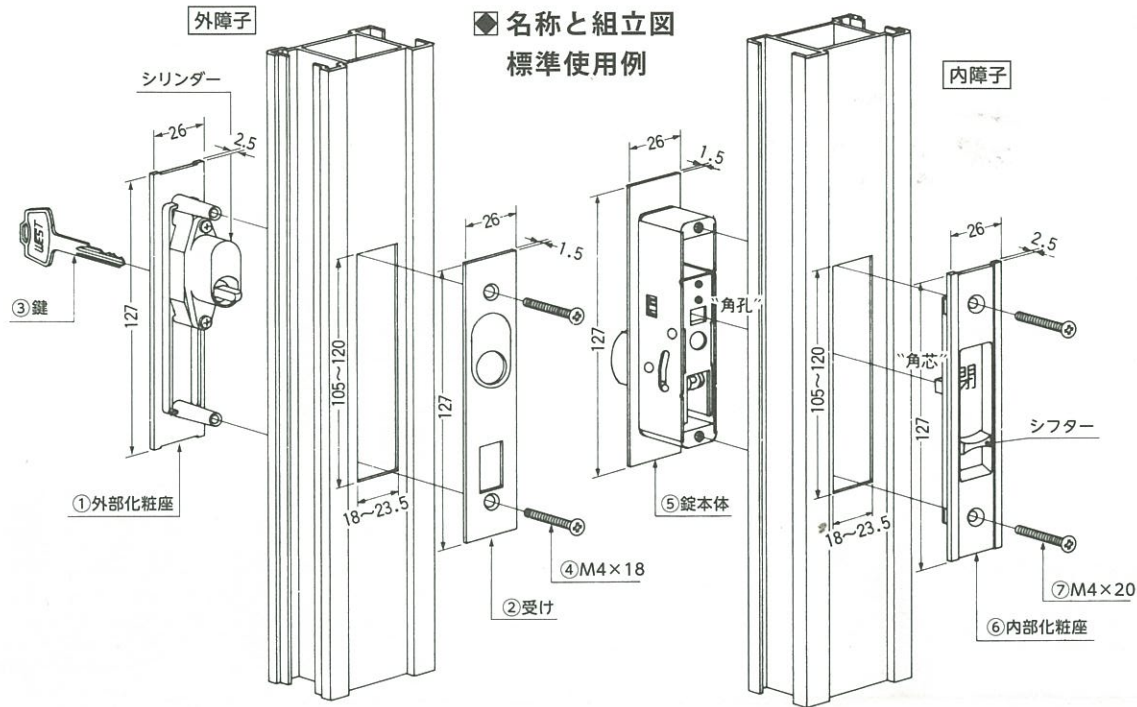


CL-770引戸用召合せ錠(汎用タイプ) 取付け説明書



1. 錠の取り付け方法

- 上図に示したように取り付けして下さい。
- ☒ 取り付けの際には必ず内部化粧座の“角芯”を、錠本体の“角孔”に挿入する様セットして下さい。

2. 錠の調節

- 錠の調節は、切り欠きに余裕がありますので、その範囲内でビスをゆるめて上下、左右に調節をおこなって下さい。
- ☒ 外障子と内障子の錠前の芯がズれていると外部からの鍵操作がスムーズに出来ません。必ず同じ位置にくる様調節をおこなって下さい。

3. 錠の開閉操作方法

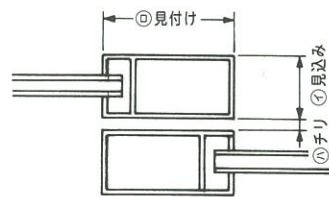
1) 外部より操作する時

鍵をシリンダーに差し込み、さらに押し込んで右に回転(時計回り)すると施錠されます。その状態でシリンダーを引き戻し、元の位置に回転してから鍵を抜いて下さい。解錠はこの逆操作となります。

2) 内部より操作する時

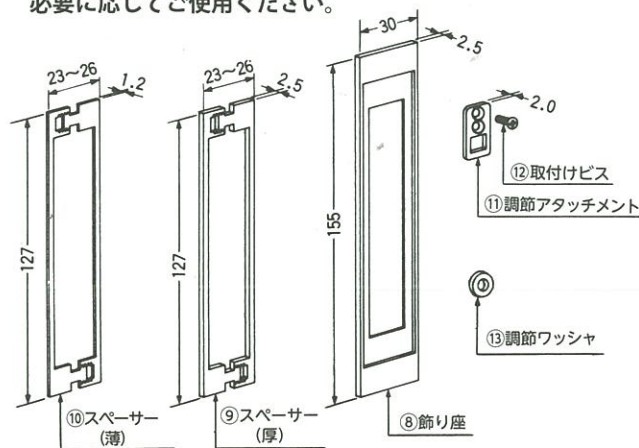
シフターを上げ、下げして施錠・解錠をおこなってください。

● 召合せ框の呼称



◆ 付属部品

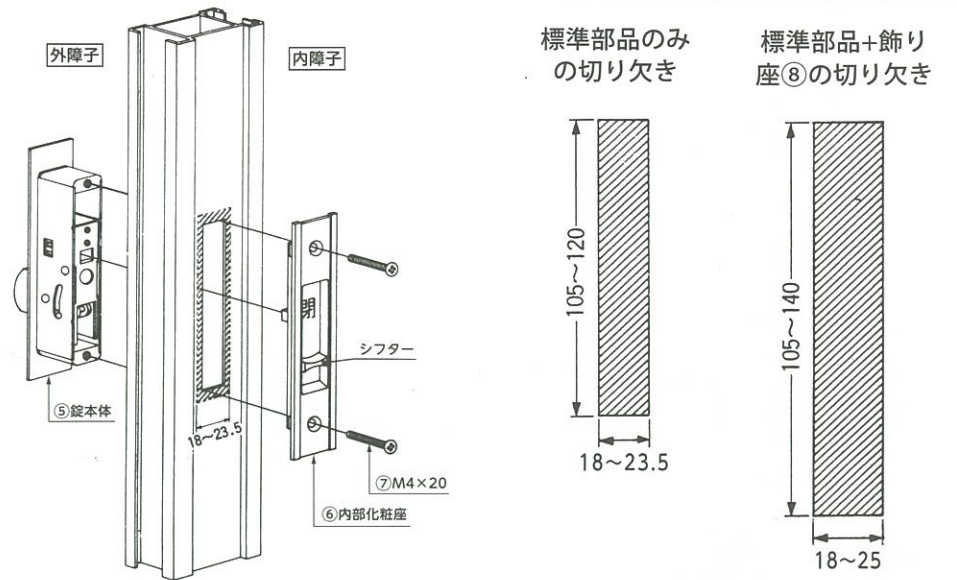
必要に応じてご使用ください。



部番	部 品 名	数 量
1	外部化粧座	1
2	受け	1
3	鍵	3
4	外部化粧座取付ビス	2
5	錠本体	1
6	内部化粧座	1
7	内部化粧座取付ビス	2
8	飾り座	4
9	スペーサー(厚)	2
10	スペーサー(薄)	2
11	調節アタッチメント	2
12	調節アタッチ取付ビスM3×8	2
13	調節ワッシャ	2

◆ 切り欠き孔の修正 (取り替えの場合)

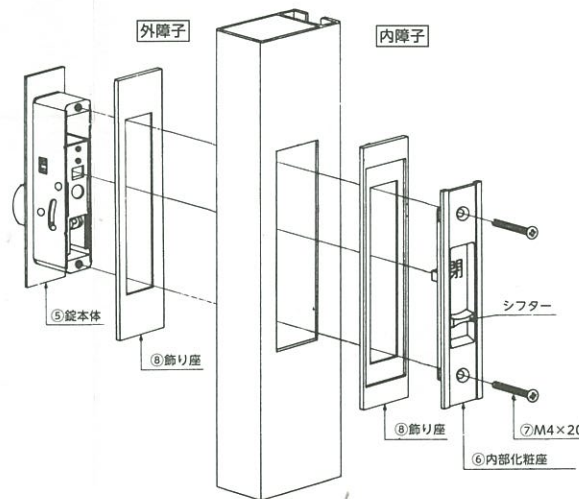
切り欠き孔が小さい場合は、ヤスリ等で図の様に補正して下さい。
○メーカー希望切り欠き寸法
巾20%×長さ110%
内・外共通孔
調整代…左右1.5%
上・下5%



◆ 付属部品の併用

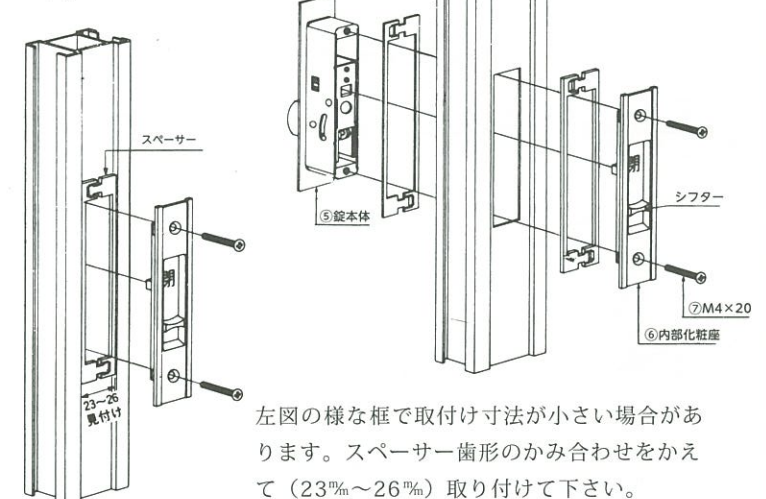
1 飾り座⑧の使用法(取り替えの場合)

切り欠き孔が大きすぎて、標準部品では切り欠き孔がかくれぬ場合に、下図の様に使用下さい。



2 スペーサー⑨⑩の使用法

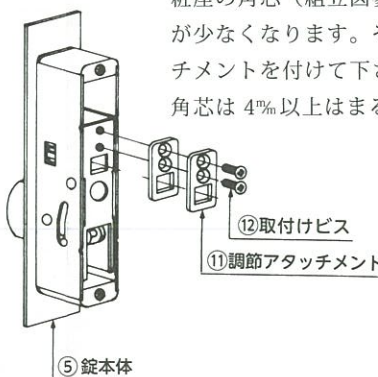
取り付け、見込み(厚み)が小さい框にスペーサーをご使用下さい。取り付けは、下図の様に型材と錠前の間に挟み込む様にして取り付けして下さい。



左図の様な框で取付け寸法が小さい場合があります。スペーサー歯形のかみ合わせをかえて(23%~26%)取り付けして下さい。

3 調節アタッチメントの使用法

厚い框に、本製品を取り付けますと、内部化粧座の角芯(組立図参照)と錠本体とのかかりが少なくなります。その様な時は調節アタッチメントを付けて下さい。角芯は4%以上はまる様にして下さい。



4 調節ワッシャ⑬の使用法

厚い框やチリ寸法が大きい時に、シリンダーの押し込みストロークがた然なくなる場合があります。この場合は、左図の様に調節ワッシャをはめてストロークを多くして下さい。
☒ 組み立ての際、シリンダーキャップ裏側の凸起にバネ2個が必ず入る様にして下さい。

